

令和4年度当初予算のポイント

行 田 市

1 総 括

令和4年度の当初予算は、新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、多様化する行政需要に対応するため、徹底的なコスト縮減を図るとともに、「行財政3ヵ年実施計画編成方針」の3つの柱である「住んでみたい」「住んでよかった」「行ってみたい」を推進する重点政策に、財源を優先的に配分しました。

第6次行田市総合振興計画に定める市の将来像である「いにしえと未来を紡ぐ 誇れるまち ぎょうだ」の実現に向けて、財政健全化の取り組みを継続しつつ、市民と行政との協働により、活力と希望に満ちたまちを目指していきます。

2 予算規模

一般会計予算

264億5,000万円 (前年度当初比 +4.0%)
(令和3年度 254億3,000万円)

全会計総計（一般会計、特別会計、公営企業会計）

491億5,014万円 (前年度当初比 +3.6%)
(令和3年度 474億4,500万円)

<参 考> 一般会計当初予算の推移

(単位：千円、%)

年 度	H25	H26	H27	H28	H29
当初予算額	24,680,000	25,860,000	25,880,000	25,850,000	25,210,000
伸 び 率	4.2	4.8	0.1	△ 0.1	△ 2.5
年 度	H30	R元	R2	R3	R4
当初予算額	25,310,000	25,880,000	26,620,000	25,430,000	26,450,000
伸 び 率	0.4	2.3	2.9	△ 4.5	4.0

3 歳 入

- (1) 市税収入は、中小企業者等に対する固定資産税と都市計画税の軽減措置特例が終了することや、たばこ税の税率引き上げの影響、各税目の令和3年度における実績などを踏まえ、前年度と比べ、6億6,952万円の増となっています。

<参考> 市税の推移

(単位：千円、%)

年 度	H30	R元	R2	R3	R4
当初予算額	10,230,067	10,251,570	10,430,600	9,792,890	10,462,410
伸 び 率	0.6	0.2	1.7	△ 6.1	6.8
構 成 比	40.4	39.6	39.2	38.5	39.6
決 算 額	10,486,131	10,659,727	10,531,303	—	—
伸 び 率	△ 0.9	1.7	△ 1.2	—	—

- (2) 地方交付税は、前年度決算見込みや地方財政計画の内容、臨時財政対策債への振替額の減少等を考慮した結果、44億3,000万円を計上（前年度比＋9億8,000万円、＋28.4%）しています。
- (3) 財源不足を補うための基金取崩しについては、財政状況が厳しいことから、財政調整基金から4億円（前年度同額）を計上しています。
- このほか、ふるさとづくり基金から1,844万円、交通遺児入学準備基金から25万6千円、教育振興奨励基金から892万円、減債基金から72万4千円の取崩しを計上しました。
- (4) 市債発行額は、スマート街路灯・LED街路灯整備事業により、総務債が増加（前年度比＋9,650万円）したものの、臨時財政対策債が減少（前年度比△11億1,000万円）したことから、前年度と比べ、9億5,560万円の減（△44.2%）の12億670万円の計上となり、市債依存度は4.6%となりました。

<参 考> 市債（一般会計）の推移

(単位：千円、%)

年 度	H30	R元	R2	R3	R4
当初予算額	2,036,700	1,967,300	1,909,500	2,162,300	1,206,700
伸 び 率	3.3	△ 3.4	△ 2.9	13.2	△ 44.2
依 存 度	8.0	7.6	7.2	8.5	4.6
年度末現在高	25,854,646	24,901,967	24,210,323	23,838,657	22,423,095
伸 び 率	△ 2.9	△ 3.7	△ 2.8	△ 1.5	△ 5.9
特例地方債を除いた残高	9,856,293	9,168,191	8,778,057	8,068,837	7,459,953
伸 び 率	△ 7.1	△ 7.0	△ 4.3	△ 8.1	△ 7.5

※令和3年度末、令和4年度末における市債残高については見込み数値

① 「住んでみたい」

《充実の子育て支援》 《質の高い教育》 《魅力ある就労環境》

拡 放課後児童健全育成事業 ・学童保育室運営委託 ・学童保育室送迎支援 ・南河原学童保育室の移設	260,054千円
拡 子ども医療支給事業 ・入院・通院ともに18歳に達する日以後最初の3月31日まで医療費を無償化 ・R4年10月より、県内全域での窓口無料化を実施	256,052千円
○ 保育コンシェルジュ配置事業 ・保護者の個別ニーズに応じた保育所等の情報提供など、保護者に寄り添う支援を実施	3,455千円
拡 病児・病後児保育事業 ・保護者の就労等により、家庭での看護が困難な病中病後の児童を預かり、保育を実施 (対象児童を小学3年生までから小学6年生までに拡大)	11,640千円
○ 地域子育て支援拠点事業 ・きつずプラザあおい運営委託 ・つどいの広場運営委託(5カ所) 他	28,862千円
○ 子育て包括支援センター運営事業 ・妊娠・出産・産後間もない時期を安心して過ごせるよう切れ目のない支援を実施	4,489千円
新 産後健康診査事業 ・産後うつ等の予防等を目的として、出産後間もない時期の産婦に対する健康診査を実施	1,950千円
新 中学校給食費無償化事業 ・中学校給食費納付金(歳入)の無償化 ・食物アレルギー対応補助金 ・市外通学生徒給食費等補助金 ※歳入・歳出を合算した予算額	※ 102,453千円
拡 学力向上支援事業 ・学力向上支援教員の配置(複数指導の充実、補習学習の実施など) ・フォローアップ教室の実施 ・中学3年生にワーク教材無償配布	44,531千円
○ 学校ICT活用推進事業 ・指導者用デジタル教科書利用料 ・ICT支援員の配置 他	74,875千円
○ ホップ・ステップ・ジャンプ外国語教育事業 ・外国語活動及び外国語授業に外国語指導助手(ALT)を配置し、外国語教育の充実を図る	52,442千円
拡 英語検定取得支援事業 ・中学生に対する試験対策講座、検定料補助(対象を中学3年生から中学生全学年に拡大)	2,668千円
○ 学校再編成事業 ・学校開校・閉校記念事業補助金 ・交流事業バス借上 他	10,637千円
○ いじめ・不登校対策事業 ・いじめ問題対策連絡協議会 ・さわやか相談員配置 ・学校ネットパトロール 他	30,692千円
○ きらきらサポーター配置事業 ・小中学校の特別支援学級等で児童・生徒の学校生活を支援するサポーターの配置	32,213千円
○ 起業家支援事業 ・市内の空き店舗等を利用して新規に事業を開始する者への助成	9,850千円
○ 企業立地促進事業 ・施設設置奨励金 他	120,413千円
○ 保育人材確保事業 ・保育士が働きやすい職場環境を整備	3,911千円

② 「住んでよかった」

《寄り添う市民福祉》 《適切なインフラ整備》 《万全な危機管理》

拡 地域共生社会推進事業	788千円
・ 地域共生社会実現のため、重層的支援体制整備事業への移行準備を行う	
○ 安心生活創造事業	1,899千円
・ 市民が地域で支え合う「いきいき・元気サポート制度」	
新 自宅療養者等生活支援事業	8,552千円
・ 新型コロナウイルス感染症の自宅療養者等への生活支援	
拡 感染症予防事業	203,843千円
・ 高齢者予防接種負担軽減（インフルエンザ、肺炎球菌） ・ 風しん追加対策事業	
・ 予防接種（子宮頸がん予防ワクチン接種について、定期接種の積極的勧奨を再開）	他
拡 防犯灯電気料補助事業	13,523千円
・ 防犯灯の電気料を補助（補助率を90％から100％に引き上げ）	
○ 生ごみ処理機器購入費補助事業	2,400千円
・ 生ごみ処理容器や生ごみ処理機の購入費を補助	
○ 住宅改修資金補助事業	7,000千円
・ 市内事業者を利用した住宅改修費用の一部を補助	
新 空き家利活用促進事業	2,000千円
・ 地域の交流拠点等として、空き家を利活用するための改修に対する補助金	
拡 地域公共交通事業	206,907千円
・ 地域公共交通計画の策定	・ 市内循環バスの運行
・ 生活路線バス運行経費補助	・ デマンドタクシー事業
○ 新ごみ処理施設整備事業	50,896千円
・ 行田羽生資源環境組合負担金（新ごみ処理施設の整備計画策定経費 他）	
拡 道路維持・新設改良事業	237,427千円
・ 舗装修繕、道路維持補修、道路改良、側溝整備、通学路安全対策	他
○ 橋りょう維持補修・新設改良事業	56,455千円
・ 橋りょう長寿命化事業	・ 橋りょう新設改良事業 他
○ 常盤通佐間線街路事業	20,268千円
・ 県施行街路事業負担金	他
○ 出水対策事業	189,389千円
・ 流域貯留浸透事業（校庭貯留施設の整備）	・ 排水機場設備改修 他
新 スマート街路灯・LED街路灯整備事業	196,591千円
・ 道路照明灯のLED化、通信機能を有する設備の導入	
○ 防災体制整備事業	5,000千円
・ 避難所災害備蓄品（備蓄用食料・飲料水、簡易トイレ 他）	
新 防災士資格取得補助事業	2,235千円
・ 防災士資格取得に係る費用の補助、防災士養成講座の開催	
新 防災ガイドブック多言語化事業	4,500千円
・ 防災ガイドブックの内容を5カ国語に翻訳	
新 田んぼダム事業	7,820千円
・ 水害の軽減を図るため、水田貯留設備を整備	
○ 消防緊急通信指令センター共同運用事業	13,365千円
・ 救急や火災などの災害情報を受信する通信指令業務を熊谷市と共同運用	
○ 消防車両更新事業	51,000千円
・ 消防車両の更新（ボート積載車、CD-I型消防ポンプ自動車）	

③「行ってみたい」

《稼ぐ観光産業》 《賑わう都市拠点》 《攻めの農産業》

○ 行田おもてなし観光局による観光ブランディング事業 ・ 行田おもてなし観光局補助金（コンテンツ開発・強化事業、イベント事業 他）	35,300千円
○ （仮称）さきたま広場エリア整備事業 ・ さきたま古墳公園内に観光物産施設を含む（仮称）さきたま広場エリアを整備	55,000千円
○ 観光案内所運営事業 ・ JR行田駅前観光案内所 ・ 忍城バスターミナル観光案内所	9,488千円
○ 田んぼアート米づくり体験事業 ・ 田んぼアート米づくり体験事業推進協議会補助金	9,000千円
○ 行田はちまんマルシェ開催事業 ・ 地産地消の推進、八幡通りの賑わい創出	750千円
○ まち並み景観形成事業 ・ 八幡通りにおいて、行田らしいまち並みに調和するよう建物等の修景整備を推進	3,800千円
拡 チャレンジショップ事業 ・ 創業者の育成と地域の賑わいの創出	1,800千円
○ 水城公園東側園地再整備事業 ・ 護岸杭、園内灯、ベンチ等更新整備	39,752千円
○ ふるさとづくり事業 ・ 歴史的なまち並み景観や建築物の改修等に対する補助	2,690千円
○ 古代蓮の里施設管理事業 ・ 指定管理料	63,926千円
○ 攻めの農業支援事業 ・ 特産品として期待できる農産物の生産、市民農園・観光農園開設等の支援 ・ スマート農業の推進	6,000千円
拡 新規就農・経営継承支援事業 ・ 就農や農業経営、経営発展に必要な資金の一部を補助金により支援	5,334千円
○ 行田在来青大豆商品開発・販売促進事業 ・ 「行田在来青大豆」のブランド化を推進	300千円

(2) その他の主な事業

新	市議会ＩＣＴ推進事業	1,558千円
新	学校跡地利活用検討事業 ・住民アンケート調査、サウンディング調査等の実施	7,000千円
新	星宮小学校跡地利活用事業 ・教育支援センター移転に伴う改修工事設計 ・埋蔵文化財センター収蔵品等の一部移転	6,248千円
拡	先端デジタル技術活用事業 ・音声認識システム ・ＡＩ－ＯＣＲ ・ＲＰＡ	3,761千円
○	ふるさと納税促進事業	25,313千円
○	住民票等コンビニ交付事業 ・全国のコンビニ等で住民票、印鑑証明、税証明、戸籍証明、戸籍の附表が取得可能	22,903千円
○	市民活動サポートセンター運営事業 ・市民活動サポートセンターを中心に協働のまちづくりを推進	2,344千円
○	クビアカツヤカミキリ駆除事業 ・クビアカツヤカミキリの成虫を駆除した市民に市内共通商品券を交付	150千円
○	し尿処理施設設備改修事業	27,500千円
新	立地適正化計画策定事業	10,005千円
○	小中学校施設整備事業 ・小学校校舎昇降機 ・小学校高圧受変電設備 他	42,000千円
○	学校給食センター施設設備改修事業 ・全自動煮炊釜 ・自動食器等洗浄機	59,000千円
新	総合体育館空調設備更新事業	160,000千円